

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	本年4月より消防法改正で自動火災報知設備の感知器の作動と火災通報装置とが連動するように変更の義務付けがなされた。3年の猶予期間があるが、設備変更の検討実施が望まれる。	消防本部の指導通り、火災報知設備と火災通報装置の連動への設備変更を早期に実現する。	法人本部やメンテナンス業者と早期実現に向けて調整する。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。